



寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail jyurakusou@futabakai.or.jp

第25号



米と日本文明①

介護老人福祉施設寿楽荘 医学博士 佐藤 守雄

杉と米が日本文明を形成したが、今回はその米の優れた特質について、考えてみよう。現在、世界の人口は50億を超えたが、そのうちの三分の二の30億がアジアに住んでいる。その人口を支えることの出来る豊かさは、モンスーン気候に適した米栽培の故である。気孔数が小麦の約十倍と多い稲が、高温多湿のアジア・モンスーン地帯に適したのであった。実際世界の米総生産量4.6億トンの90%がアジア産である。現在、稲栽培が可能な国では、何れも米作米食を推進している(唯一の例外国は日本!)。その理由は一ヘクタール当たり小麦2.3トンに対し米は5トンと収穫量が多く、連作可能で表土の流失が少なく、肥料や農薬の使用量も少量で済み、栄養価のバランスもよく、消化吸収も98%と抜群なためである。米の原産地はインドのアッサム沼沢地帯と言われる。シヤカ族と稲作との関わりも深く、シヤカの父の名が「淨飯王(ハスットオーダナ王)」即ち白米のご飯の王と呼ばれたことから分かる。米の英語 rice は、南インド・タミル語の arai rice が語源と言われ、インドから中近東を経てヨーロッパに伝えられた。また1577世紀にエジプトに伝えられた米は、中世オスマン・トルコの拡大により、地中海からイタリヤを経てヨーロッパに広がった。一方アフリカの米は奴隷貿易によってキユーバ・コロンビア等の南米に伝えられ、コロンビアの常食となった。北米の米は、代大統領トーマス・ジェファソンが、イタリヤから持ち帰ったと言われる。米は「最も滋養に富み、地球上で文句なしに最も広がっている最良の植物(フランスの料理家エスコフィエの言)」なのである。さて、前置きが長くなったが、我が国の米事情に移ろう。我が国は豊葦原之千五百秋之瑞穂国(とよあしはらのちいほあきのみすほのくに「古事記」と言われたのも、2千数百年来、米作が人々の生活に深く結びついてきたからであった。年間行事も米を中心に組立てられており、例えば正月は注連(しめ)飾りで迎えて餅を食べ、収穫を祝う新嘗祭には米で作った酒が供される。まず神様に召し上がったことだから「めし」という言葉が生まれた。銀シャリという言葉も舍利といわれる仏の遺骨の一部(第二頸椎)が米粒に似ていることによる。祝いの膳飯には米酢が使われ、葉も俵や畳・縄・草履などに利用された。米は富の尺度とされ、百万石の大名、三千石の旗本、五反百姓の如きである。又、米作りは単に食糧生産に止まらず、治山、治水のために高い社会性が要求され、そこから田楽や神楽などの農耕儀式が生まれ、それらが一体となって日本の伝統文化が育成された。さて、米がどうして主食となったのであるのか。糧的にみてカロリが一番多いのは米で、単位面積当たりで米なら10人を養える取量がある場合、小麦なら60〜70人に止まり、牧畜では7〜8人しか養えない。また収穫量だけでなく栄養価という点でも米に優る穀物は無い。(次号に続く)



社会福祉法人双葉会事業報告

I. 総 括

今年度は法人独自の大事業を成し遂げた。第一に保育園の移転改築の完了であり、それは園児の安心、安全を確保したこと、新たな保育の第一歩を踏み出すものである。第二には寿楽荘の敷地一部を除き法人の基本財産にしたことであろう。急激な福祉制度変化に対応し各事業報告により成果をあげられたことを報告したい。

寿楽荘事業報告

I. 総 括

施設の目標として法人の安定に寄与するため、敷地の購入が移行時特別積立金により実施できた。又経営面では生活環境の改善という点からも多くの設備投資が必要であるが、許容範囲を超える負担は困難であるので、必要最小限度とした。各部門は報告のとおり実施した。

II. 生 活

改築からはや6年経過し厨房設備の故障が頻発してきた（厨房7年経過）そのための設備改修を実施した。

① 風予防対策

生命の問題になるので医師の指導の居室内温度の一定化や水分補給の充実に努めた。又職員への意識徹底を図りつつ、職員が感染媒体とならないように勤務体制の確保、予防接種の施設負担を行った。

② 施設内研修

内外の研修を受けまた行い、良質なサービスを提供するため個々の資質向上を図った。

貸 借 対 照 表

法人名 社会福祉法人双葉会
 (会計区分名) 特別養護老人ホーム寿楽荘

平成19年3月31日 現在

別紙1-3

資 産 の 部				負 債 の 部			
	前年度末	当年度末	増 減		前年度末	当年度末	増 減
流動資産	554,004,943	421,264,219	-132,740,724	流動負債	24,874,155	31,678,244	6,804,089
固定資産	2,279,892,221	2,357,618,171	77,725,950	固定負債	486,766,474	458,157,570	28,608,904
基本財産	2,185,254,800	2,206,295,715	21,040,915	負債の部 合計	511,640,629	489,835,814	-21,804,815
その他の固定 資産	94,637,421	151,322,456	56,685,035	純 資 産 の 部			
			0	純資産の 部合計	2,322,256,535	2,289,046,576	-33,209,959
資産の部 合計	2,833,897,164	2,778,882,390	55,014,774	負債及び 純資産の部計	2,833,897,164	2,778,882,390	-55,014,774

日常生活・行事活動状況



5月16日『マス釣り』 海沢自治会釣堀



『買い物バス』青梅市梅郷スーパーたいらや

慰問



5月19日 羽黒三田神社囃子振興会によるお囃子を披露して下さいました。



6月30日 登三光会による華のある踊りを披露して下さいました。



『初期消火訓練』
四月二十四日・二十七日
新規採用職員を中心に本物の
消火器を使用し消火訓練を行
いました。

本広報誌に記載しております、お名前・写真につきましてはご本人、若しくはご家族より承諾をいただいた上で掲載しております。

日本財団助成事業
完了のお知らせ



事業名：介護支援車の整備
(昇降シート付き)
車種名：ダイハツ プーン

2006年
このたび
は日本財
団の助成
事業の完
了を受け
、左記事業
を完了し
ました。こ
こに事業
完了の報
告を上げ
ると共に
、日本財
団に、協
力を賜り
ました事
に、衷心
より感謝
の意を表
します。

事務所からのお知らせ

面会簿様式変更

ご面会の際にご記入いただいで
おります「面会簿」について、
このたび個人情報保護を目的とし
様式を変更いたしました。
個票へご記入後、投函箱へお願い
いたします。



新しく変わった面会簿と投函箱

編集委員紹介

広報委員長
村木事務主任
編集委員長
清水介護主任
編集委員
青木栄養士
池田事務主任
坂本介護主任
島崎事務主任
中村介護主任
牧野介護主任
牧野看護主任
三富介護主任
(編集委員五十音順)
※ 上記委員により今
後も寿楽荘だよりは定
期的に刊行される予
定です。

『盆踊り大会』

寿楽荘盆踊り大会を
8月5日(日)に予定して
おります。

『敬老感謝祭』

敬老感謝祭を9月8日(土)
に予定しております。
※どちらの行事に際しまし
ても駅⇄施設間のバス運行さ
れますので、是非ご来荘下
さい。

※お願い

どちらの行事に際しまし
ても当施設では「お祝い」「志」
などはご遠慮申し上げて
おります。

- 7月
 - ・盆供養
 - ・ピアガーデン
 - ・スイカ割り
 - ・買い物バス
- 8月
 - ・盆踊り大会
 - ・スイカ割り
 - ・ピアガーデン
 - ・買い物バス
- 9月
 - ・敬老感謝祭
 - ・彼岸供養

今後の行事予定

